

「臨床婦人科産科」第42巻 総目次

1988年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数，（ ）は号数

〔特集〕

腫瘍マーカー

腫瘍マーカーとくに癌胎児抗原

の展望の面から

……………竹内 正七・高橋 完明… 15(1)

婦人科臨床における腫瘍マーカー

の問題点……………根岸 能之… 19(1)

TA-4

加藤 紘・津山 重夫・住浪 義則

鳥越 正… 27(1)

癌・胎児抗原の基礎—2種の癌・

胎児（盤）酵素を中心として

野澤 志朗・木口 一成・宇田川康博

青木 大輔・久布白兼行・矢島 正純

飯塚 理八・成沢 園子… 31(1)

癌・胎児抗原の臨床……………樋口 正臣… 41(1)

癌・トロホプラスト抗原

山下 幸紀・萬 豊・牟礼 一秀

林 博章・前田 康子・中村 隆文

井上 亮一・清水 哲也… 47(1)

産科麻酔

〔Overview〕産科麻酔を安全に行う

には、……………川添 太郎… 123(2)

産科麻酔と胎児

佐藤 章・星 和彦・月川 奏… 129(2)

産科麻酔手技と母体管理……………平松 恵造… 133(2)

新生児の管理……………星 順・仁志田博司… 139(2)

無痛分娩—最近の動向……………新井 正夫… 145(2)

症例—帝王切開術後に発生した悪

性高熱症の1例

小林 仁・村田 哲郎・荻野 満春

小池 貞徳・沖永 莊一・貝原 学

森田 茂穂・福家 伸夫・松橋 一雄… 149(2)

ホルモン療法の進歩—ホルモンレセプターと関連して

〔Overview〕ホルモンレセプターと

は

青野 敏博・苛原 稔・東 敬次郎… 215(3)

LHRH agonist による子宮内膜症

の治療……………水口 弘司… 221(3)

抗プロゲステロン剤(RU 486)の

臨床応用

武谷 雄二・石原 智子・呉 道明

水野 正彦… 229(3)

Pure FSH (Metrodin) の排卵誘

発効果

水沼 英樹・田口 宏中・安藤 一道

本庄滋一郎・高木 剛・伊吹 令人

五十嵐正雄… 235(3)

MPA 大量療法による子宮内膜癌

の治療

岡田 弘二・中田 好則・藤本 次良

藤田 宏行… 241(3)

クロミフェンの作用機序と併用療

法……………寺川 直樹… 247(3)

MRI 診断の進歩

機器の進歩……………飯尾 正宏・滝沢 修… 313(4)

下垂体腺腫

中村 博彦・設楽 信行・K. Karaguiosov

高倉 公朋… 319(4)

卵巣腫瘍

寺島 芳輝・佐々木 寛・多田 信平… 329(4)

子宮癌の staging ……関場 香・赤松 信… 337(4)

NMR による代謝の測定……………館野 之男… 347(4)

胎内治療

〔Overview〕現況と将来

荒木 勤・鄭 光民… 409(5)

胎児鏡とその応用……………牧野 恒久・飯塚 理八… 413(5)

胎児水腫

前田 博敬・下川 浩・中野 仁雄… 419(5)

水頭症水腎症の外科的療法……………是澤 光彦… 423(5)

血液型不適合妊娠……………松浦 俊平… 429(5)

上行性感染……………荻田 幸雄・今中 基晴… 433(5)

Endoscopic Surgery

〔Overview〕 Gynecologic Endoscopy

—最近の機器…杉本 修・福田 吉彦… 513(6)
子宮鏡下手術

小島 栄吉・大高 究・油田 啓一
百瀬 和夫… 519(6)

腹腔鏡下手術法とその問題点

岩田 嘉行・林 保良・宮本 尚彦
関 賢一・林 茂… 527(6)

Endoscopic Biopsy

……………高見沢裕吉・松本 玲子… 533(6)
婦人科領域における Laser Endo-
scopy ……蔵本 博行・脇田 邦夫… 537(6)

腫瘍免疫療法の試み

〔Overview〕 現況と展望

……………西谷 巖・善積 昇… 611(7)
婦人科悪性腫瘍に対する TNF 療
法

土橋 一慶・平田 昌二・荒井 清… 619(7)
子宮頸部上皮内腫瘍に対するイン
ターフェロン療法

……………岩坂 剛・杉森 甫… 625(7)

BRM 局所投与と局所細胞性免疫

能の変動

白木信一郎・脇田 勝次・森 秀弘
山田 新尚・玉舎 輝彦… 631(7)

癌性腹水に対する LAK 細胞移入

療法

坂本 康紀・古本 博孝・鎌田 正晴
青野 敏博… 639(7)

癌治療におけるモノクローナル抗

体の応用

金沢 浩二・高橋 完明・竹内 正七… 645(7)

産科 DIC

〔Overview〕 産科 DIC をめぐって

……………真木 正博… 703(8)

□病因と病態

羊水塞栓症……………米山 剛一・荒木 勤… 711(8)
急性妊娠脂肪肝

水上 尚典・玉田 太朗・安田 是和
広田 紀男… 719(8)

Dead fetus syndrome

……………鈴木 正彦・岡宮 久明… 725(8)
重症妊娠中毒症…古橋 信晃・辻永 真志… 729(8)

治療の実際……………寺尾 俊彦・朝比奈俊彦… 735(8)

手術療法の進歩

手術療法および術前後管理の新しい動向

産科……………岩崎 寛和・是澤 光彦… 795(9)

婦人科……………江崎洋二郎・小澤 満… 799(9)

子宮体癌……………荷見 勝彦・平井 康夫… 803(9)

子宮頸癌……………園田 隆彦… 807(9)

卵巣癌—後腹膜リンパ節郭清術を

中心として……………寺島 芳輝・横山 志郎… 811(9)

卵巣性不妊……………藤井 明和・小林 善宗… 815(9)

最近の外陰癌の手術療法

……………梅咲 直彦・須川 信… 819(9)

新手法の導入

レーザー

塚本 直樹・加来 恒寿・藤 伸裕… 825(9)

超音波外科用吸引装置……………桑原 慶紀… 829(9)

進行子宮頸癌に対する一時的血

流遮断下動注療法について

山田 龍作・大門 幹子・川端 衛… 833(9)

話題の感染症

発がんウイルスの検出とその対応

横田 治重・吉川 裕之・川名 尚… 895(10)

産道感染の起炎菌……………武田 佳彦… 901(10)

B型肝炎ウイルス・風疹ウイルス・

サイトメガロウイルス—母児垂

直感染の診断と対策

古賀 康嗣・藤本征一郎・田中 俊誠
富樫 武弘・小堤 閑雄… 905(10)

クラミジア感染症……………松田 静治… 915(10)

ATL と母児感染対策

一條 元彦・安藤 良弥・森山 郁子
斉藤 謙介・古木 和夫・垣本 和宏… 921(10)

AIDS と周産期管理……………相良 祐輔… 925(10)

最新の避妊法

〔Overview〕 避妊法の今日の問題点

……………我妻 堯… 981(11)

低用量、段階型ピル

青野 敏博・苛原 稔・東 敬次郎… 985(11)

ピルの生物効果……………岡田 弘二・本庄 英雄… 991(11)

抗 progesterone 剤の避妊への応用

……………武谷 雄二・水野 正彦… 997(11)

免疫性避妊の試み……………香山 浩二・磯島 晋三…1001(11)

避妊と社会……………宮原 忍…1005(11)

生殖免疫

〔Overview〕 生殖免疫一序論 ……竹内 正七…1069(12)

免疫学の不孕症…佐治 文隆・谷澤 修…1073(12)

免疫学の流産…八神 喜昭・青木 耕治…1079(12)

胞状奇胎

金沢 浩二・本間 滋・竹内 正七…1085(12)

生殖機能と自己免疫森 崇英・野田 洋一・神崎 秀陽
井田 憲司…1091(12)**妊娠中毒症, IUGR と免疫**

近藤 泰正・千島 史尚・秋山 邦久

早川 篤正・早川 智・今井 一夫
高木 繁夫…1097(12)**免疫学的にみた妊婦感染の特徴**

一條 元彦・斎藤 滋・斎藤 真実…1109(12)

〔生涯研修セミナー〕**子宮内膜症**

子宮内膜症診療の問題点…杉本 修… 52(1)

発症病理…増崎 英明・山辺 徹… 57(1)

分類・診断…川島 吉良… 63(1)

薬物療法…水口 弘司… 73(1)

手術療法

岩田 嘉行・宮本 尚彦・友松 守彦

堀越 裕史・栗林 靖・斉藤寿一郎… 79(1)

不妊と子宮内膜症…永田 行博… 85(1)

前期破水

〔Overview〕 “対談” 前期破水の新

しい考え方と臨床的対応

…坂元 正一・武田 佳彦… 154(2)

発症病理…寺尾 俊彦・金山 高裕… 161(2)

診断…古橋 信晃・辻永 真志… 168(2)

薬物療法…千村 哲朗… 171(2)

手術療法…荻田 幸雄・今中 基晴… 175(2)

胎児・新生児管理…藤村 正哲… 179(2)

更年期障害

〔Overview〕 更年期障害とは ……福島 峰子… 252(3)

病態生理…柳沼 恣… 257(3)

診断…小山 嵩夫・斉藤 幹… 263(3)

治療…中山 徹也… 269(3)

□診療上の問題点

心身症および更年期の心身医学

…堀口 文… 273(3)

オンコロジーの面から

佐藤 信二・鹿野 和男・和田 裕一

矢嶋 聰… 276(3)

卵巣癌

組織分類と頻度…薬師寺道明… 352(4)

画像診断…竹内 久彌… 358(4)

腫瘍マーカー…根岸 能之… 364(4)

手術療法…竹内 正七・金沢 浩二… 371(4)

化学療法…平林 光司… 375(4)

難治, 再発例への対応

…西谷 嶽・佐藤 昌之… 381(4)

IUGR

〔Overview〕 発症と病態 ……武田 佳彦… 438(5)

胎児計測, 超音波診断

上妻 志郎・岡井 崇・水野 正彦… 444(5)

胎児および胎児-胎盤等の機能評

価

森山 郁子・飯岡 秀晃・日野 晃治

赤崎 正佳・井谷 嘉男… 448(5)

産科管理…神保 利春… 454(5)

新生児適応障害とその管理

…犬飼 和久・鬼頭 秀行… 459(5)

予後…山口規容子… 466(5)

不妊症

〔Overview〕 不妊症研究の最近の動向

…鈴木 秋悦・北井 啓勝… 543(6)

排卵障害への対応…岡村 均・松浦 講平… 547(6)

卵管異常の診断と対策

長田 尚夫・山田 祐士・赤嶺 和成

津端 捷夫・高木 繁夫… 552(6)

男性不妊因子の評価とその対応

相良 祐輔・山中 恵・岡谷 裕二… 558(6)

不妊と免疫

苛原 稔・森 一正・大頭 敏文

鎌田 正晴・青野 敏博… 563(6)

不妊と子宮内膜症…早田 隆… 565(6)

不妊と STD ……淵 勲… 568(6)

不妊とスポーツ…臼杵 慈… 571(6)

子宮筋腫

病因…岡田 弘二・山本 宝… 650(7)

診断

北尾 学・秦 利之・秦 幸吉… 655(7)

保存手術と妊娠・分娩…伊藤 博之… 664(7)

腹式単純子宮全摘術のコツ

関場 香・江口 勝人・林 耀庭… 670(7)

腔式単純子宮全摘術のコツ

……………石原 実・浅井 光興… 676(7)

薬物療法の試み

堀口 正之・佐藤 信二・和田 裕一
矢嶋 聰… 680(7)

妊娠中毒症

〔Overview〕概念と現況 ……………中山 道男… 739(8)

病態

中林 正雄・坂元 正一・東館 紀子
武田 佳彦… 744(8)

治療の実際……………一條 元彦・奥 正孝… 749(8)

管理指針

高木 繁夫・三宅 良明・坂田 寿衛… 755(8)

重症例の長期予後

飯沼 博朗・甲藤 一男・北村 文明… 761(8)

PCO

成因と病態……………森 崇英・泰井 俊造… 836(9)

形態学

椎名 一雄・渡辺 肇・小島 栄吉
大村 剛・平川 舜… 840(9)

ホルモン動態と診断基準……………青野 敏博… 846(9)

治療法

中村 幸雄・吉田 圭子・生方 良延
山田 春彦・南野 智徳… 851(9)

PCO と不妊症 ……………高橋 克幸… 856(9)

糖尿病合併妊娠

〔Overview〕わが国における管理の

現況

坂元 正一・東館 紀子・中林 正雄
武田 佳彦… 930(10)

妊婦管理と血糖調節……………濱田 悌二… 934(10)

糖尿病性網膜症の妊娠・分娩管理

……………福田 雅俊… 939(10)

胎児発育と糖尿病

豊田 長康・村田 和平・吉村 公一
山本 稔彦・井田 守・出口 月雄
中 義尚・矢納 研二・田辺美智子
杉山 陽一… 942(10)

分娩のタイミングと分娩方法の選

択

福島 春海・海老原 肇・大塚 博光

林 和彦・佐賀 正彦・浜田 宏… 947(10)

新生児 (IDM) の管理……………仁志田博司… 951(10)

無排卵症

診療の進歩……………水口 弘司・池田万里郎…1009(11)

原因疾患……………森下 一…1014(11)

検査と診断……………平野 睦男…1020(11)

月経異常の治療……………永田 行博・堂地 勉…1027(11)

排卵誘発法……………玉田 太朗…1032(11)

排卵誘発の副作用の防止……………玉舎 輝彦…1036(11)

絨毛性疾患

絨毛性疾患の日産婦分類……………山辺 徹…1113(12)

胞状奇胎の診断……………川島 吉良…1119(12)

存続絨毛症—特に侵入奇胎と絨毛

癌との鑑別診断

友田 豊・石塚 隆夫・後藤 節子…1125(12)

絨毛癌の予後診断

友田 豊・石塚 隆夫・後藤 節子…1132(12)

胞状奇胎の管理

竹内 正七・金沢 浩二・鈴木 孝明
八幡 剛喜…1137(12)

絨毛癌の治療

松井 英雄・小林 治・高見沢裕吉…1142(12)

○トビックス

奇胎に合併する肺塞栓症……………相馬 廣明…1146(12)

Placental site trophoblastic tumor

……………小幡 憲郎…1149(12)

hCG の糖鎖構造変化と診断

……………望月 真人・西村隆一郎…1153(12)

部分胞状奇胎と鑑別を要する胎盤

中隔囊腫……………小幡 憲郎…1157(12)

〔指標〕

ステロイドホルモンレセプターの

機能に関する研究—特に trans-
formation を中心に

……………佐藤 芳昭・竹内 正七… 7(1)

子宮頸部腫瘍に対するレーザー療

法……………蔵本 博行・脇田 邦夫… 111(2)

インヒビーン—その研究の軌跡と将

来

田辺 清男・福庭 一人・小西 康博
飯塚 理八… 205(3)

Epidermal Growth Factor (EGF)

と生殖生理

堤 治・水野 正彦・岡 孝己… 303(4)

Resistant ovary syndrome—排卵

誘発が可能な卵巣性無月経…森 宏之… 399(5)

視床下部の脳内移植と排卵誘発…松本 明… 503(6)

妊娠中毒症と微小循環障害………貝原 学… 695(8)

陣痛の調節—基礎からみた臨床の

問題

坂元 秀樹・忽滑谷綾子・高見 雅司

田 根培・高木 繁夫… 789(9)

精子の受精能

星 和彦・柳田 薫・会田都美子

吉松 宣弘・遠藤 力・佐藤 章… 881(10)

胎盤のペプチドホルモン分解酵素

を考える………水谷 栄彦・友田 豊… 967(11)

妊娠とプロラクチン………宮川 勇生…1061(12)

〔総 説〕

子宮内膜症と腹腔マクロファージ

藤崎 俊一・宮村 伸一・松浦 講平

岡村 均… 601(7)

〔グラフ〕

乳房診断

自己検診のコツ……榎本 耕治・阿部 令彦… 4(1)

外来検診のコツ……榎本 耕治・阿部 令彦… 108(2)

外来でのエコー……泉雄 勝・横江 隆夫… 200(3)

マンモグラフィ

霞 富士雄・渡辺 進・秋山 大… 298(4)

バイオプシー (吸引スメア)

………宮内 啓輔・小山 博記… 396(5)

サーモグラフィー (コンタクトサ

ーモグラフィー) ……富永 健… 500(6)

不妊症

卵胞径計測法

斉藤 英和・佐藤 文彦・平山 寿雄

斉藤 隆和・広井 正彦… 596(7)

GIFT 法

田中 温・戸枝 通保・長沢 敢

山本 勉・中潟 直己… 692(8)

精子洗浄濃縮法と培養法………星 和彦… 784(9)

卵管検査法

関 守利・土屋 清志・伊藤 理廣

竹内 巧・五十嵐正雄… 878(10)

配偶子形態観察法………久保 春海… 962(11)

腹腔鏡検査法—不妊症に関連した

8 症例の供覧

岩田 嘉行・林 保良・坂倉 啓一

関 賢一…1056(12)

〔原 著〕

子宮頸部擦過細胞診における頸管

円柱上皮細胞について

楠山 洋司・吉田 恵・細道 太郎

馬淵 義也・横田 栄夫・栗林 恒一… 95(1)

羊水過多および羊水過少における

児の予後………今井 史郎・中山 雅弘… 185(2)

婦人科腫瘍に対する経カテーテル

的動脈塞栓法 (TAE) の応用

—性器出血および術中出血軽

減の試み

竹村 昌彦・山崎 正人・田中 文男

岡本 悦治・久松 和寛・大浜 紘三

辻 修一・羽田 良洋・野崎 公敏… 279(3)

低悪性度腺腫と化学療法

高見沢 実・林 雅敏・矢追 良正… 285(3)

香川医大産婦人科における子宮体

癌の臨床病理学的検討

谷 啓光・田中 耕平・黒瀬 高明

児玉 省二・樋口 正臣・半藤 保

竹内 裕… 387(4)

胎児水腫の病態別にみた児の予後

—自験例40例の検討

………今井 史郎・中山 雅弘… 471(5)

妊婦および卵巣胎児性癌患者血清

抗Oncofetal Antigen-I 抗体

の Nude mouse 移植腫瘍に

及ぼす影響

十河 久美・樋口 正臣・田中 耕平

半藤 保・竹内 正七… 477(5)

内膜症不妊における腹水中マクロ

ファージの意義

鮫島 哲郎・増崎 英明・石丸 忠之

山辺 徹… 575(6)

妊娠糖尿病診断基準と当センター

での管理について

有澤 正義・今井 史郎・末原 則幸

竹村 喬・藤田 富雄・和田 芳直

木戸口公一・林 昭… 579(6)

排卵障害の背景に対する統計的考

察—Prolactin (PRL) 関連疾

患と内分泌学的 PCO 症例の

重要性

合阪 幸三・金田 幸枝・友成 廉平

國保健太郎・多和田哲雄・佐々木静子

吉松 淳・吉田 浩介… 767(8)

電子腹腔鏡 (EVL-F) の開発およ

びその臨床応用

関 賢一・林 保良・坂倉 啓一

曾山 嘉夫・宮本 尚彦・岩田 嘉行

福田 俊子・友松 守彦・斉藤寿一郎

栗林 靖・鄭 琿琿… 773(8)

VUE (Villitis of Unknown Etio-

logy) の周産期における 意義

……………今井 史郎・中山雅弘… 863(9)

〔症 例〕

生児を得た部分胞状奇胎の1例

安永 昌子・村上 俊雄・中橋隆次郎

増崎 英明・石丸 忠之・山辺 徹… 189(2)

出生前に診断された結合体の1例

町田 雅子・増崎 英明・吉永 宗義

山辺 徹… 289(3)

Gabexate mesilate (FOY) が奏

効した DIC 合併、常位胎盤

早期剥離の1例—とくにキニ

ン-カリクレインに関連して

……………曾我 賢次・真木 正博… 583(6)

Signet ring cell を伴った卵管癌の

1例

楠山 洋司・吉田 恵・細道 太郎… 589(6)

卵巣腫瘍を伴った子宮頸部 adenoma

malignum の1例

楠山 洋司・吉田 恵・細道 太郎… 685(7)

〔薬の臨床〕

 β_2 -Stimulant (Ritodrine) による

特異な副作用について

小林 仁・村田 哲郎・荻野 満春

小池 貞徳・沖永 莊一・貝原 学… 99(1)

婦人科腫瘍マーカーとしての血中

CA 130 値測定の有用性—

CA 125 と同一糖蛋白上にあ

るが異なる抗原決定基 (CA

130) を認識するモノクロー

ナル抗体を用いた血中 130 値

測定キットの基礎的・臨床的

検討

野々垣比路史・藤井 信吾・小西 郁生

南部 吉彦・佐川 典正・小林 史典

森 崇英・佐賀 恒夫・遠藤 啓吾… 483(5)

経腔走査法により診断し得た子宮

外妊娠の1例

貝田 清隆・生田 克夫・竹内 一郎

万歳 稔・花田 征治・水野金一郎

八神 喜昭… 491(5)

子宮筋腫に対するブセレリン療法

の試み

福岡 啓造・松尾 勇・大場 隆

岡村 均… 869(9)

産科領域の DIC に対する FUT-

175 の多施設臨床治療成績

真木 正博・品川 信良・寺尾 俊彦

外西 寿彦・池ノ上 克・中村 幸夫

野村 雪光・後藤 薫・長沢 一磨

小田 得三・西谷 巖・西島 光茂

藤盛 亮寿・小林 隆夫・成田喜代司

稲本 裕・今井 信昭・邨瀬 愛彦

小田 弘幸…1041(11)

〔座談会〕

これからの臨床医に求められるも

の—認定医制度の発足の背景

と生涯研修の今後の方向

本誌編集委員

(坂元 正一・竹内 正七・鈴木 秋悦

武田 佳彦・青野 敏博)… 89(1)

〔トピックス〕

産褥期に無乳汁分泌を示すプロラ

クチン分泌欠損症……………田部井 徹… 143(2)

妊娠中の運動はある程度やっても

よい……………広井 正彦… 239(3)

LH サージに時に性交頻度が増加

する……………広井 正彦… 283(3)

45 XO を示す真性半陰陽の1症

例……………田部井 徹… 312(4)

卵子の存在しない卵胞 empty fol-

licle syndrome ………………広井 正彦… 407(5)

ヒト末梢静脈血中インヒビン濃度

の月経周期における変動……………田部井 徹… 494(5)

喫煙婦人に不妊症が多い……………広井 正彦… 557(6)

妊娠・分娩による体重の変化……………広井 正彦… 609(7)

Nafarelin (GnRH-analog) によ

る子宮平滑筋腫の縮小効果—

MRI による 効果判定…………田部井 徹… 710(8)

禁欲期間と精子の運動性…………広井 正彦… 743(8)

頻産婦—危険はまだ大きい?…………広井 正彦… 828(9)

胎盤機能不全による胎児発育遅延

例に少量のアスピリン療法を

……………広井 正彦…1089(12)

妊婦に投与した relaxin の子宮頸

管熟化作用……………田部井 徹…1141(12)

〔臨床メモ〕

帝王切開術後の感染は手術手技の

改喜により減少させうる…………貝原 学… 567(6)

喫煙は子宮外妊娠の頻度も増加さ

せる……………貝原 学… 809(9)

経腹的に行う子宮頸管縫縮術…………貝原 学… 914(10)

〔書 評〕

シリーズ現代の病① 学校の病…武田 敏… 13(1)

よき臨床医をめざして 全人的ア

プローチ……………柴田 進… 14(1)

DSA Digital Subtraction Angio-

graphy ……………河野 通雄… 88(1)

よき臨床医をめざして 全人的ア

プローチ……………阿部 正和… 138(2)

臨床医学研究序説 方法論と倫理

……………小坂 樹徳… 144(2)

臨床医学研究序説 方法論と倫理

……………川上 武… 220(3)

腹部単純X線診断 第3版…………大場 覚… 228(3)

腹部単純X線診断 第5版…………渡辺 晃… 470(5)

腹部単純X線診断 第3版…………中田 肇… 481(5)

標準放射線医学 第3版…………坂本 澄彦… 618(7)

Fetal and Neonatal Pathology

(胎児・新生児病理学)…………相馬 廣明… 638(7)

ペインクリニック 神経ブロック

法……………菊地 臣一… 684(7)